

県政へ再挑戦、あと23票！！

森田としかず

だより



森田としかず後援会 平成 18 年 12 月 3 日発行 Vol.11

ただ今「熊谷ならまだまだいける！ 10%増量キャンペーン」準備中です！
ご期待ください！

熊谷の発展のために必要なことは…？

熊谷の利点を活かした 企業誘致

人口減少の時代を迎える日本において、熊谷が発展を続けて行くには、若い世代を含め多くの人々が集うまちになる必要があります。私は熊谷市の人口2万人増(現人口の10%UP)を目指し、諸政策を考え、実行していくつもりであります。熊谷が発展していくためには、何といても経済的な発展を担う企業が必要です。熊谷が持つ利点を活かし、企業に対して積極的にPRしていくべきです！

熊谷の発展のためには…？

熊谷の戦略を構築する(交通の要衝、広大な平地、強固な地盤、豊かな水資源、晴天率日本一…といった地域資産の活用)



戦略に見合った企業を誘致(地域資産を活かしやすい企業に積極的にPR)

上田知事は埼玉県をあげて企業の誘致に努めています。この甲斐もあって、すでに県南には多くの企業が進出し、また寄居には本田の工場が進出する予定です。このチャンスを熊谷も活かさない手はありません。ここはやはり、熊谷の利点を活かした仕事をしてもらえるような企業をねらい打ちして誘致を図るべきです。まず、交通の要衝という熊谷の背景は、どんな企業にもメリットとなります。4本の国道、新幹線、JR、秩父鉄道といった鉄道路線を持ち、南北、東西の交通路が交わる点となっています。広大な平地や強固な地盤は、大型の施設を必要とする企業にメリットとなります。荒川右岸(大里地区)の豊かな地下水は、食品加工工場などの立地に適します。晴天率の高さは、もしかするとソーラー関連企業への誘い水になるかもしれません。

熊谷が持つ、こうした数々の地域資産を積極的にPRし、資産を活かせる企業を誘致することで、熊谷の経済は活性化し、もっと多くの人々が集うまちになっていくこと間違いありません！！

あなたの「熊谷の戦略、秘策」お聞かせください！！



Eメール: mt@morita-kouen.net

mixi: 「もったん」、「森田俊和」で検索

www.morita-kouen.net

討議資料

「森田のひとりごと」より 「森田のひとりごと」はホームページにて公開中です！

知事との懇談会

2006.11.29



今夜、熊谷の鳥きちという焼鳥屋さんにて、青年会議所メンバーと知事との懇談会が行われました。来年熊谷青年会議所が埼玉地区の会員大会を主管するに当たっての打ち合わせを兼ねて、ということです。

私もいろいろと選挙に関するノウハウや、県政についての考え方を伺うことができ、大変貴重な時間を過ごさせていただきました。

上田知事、ありがとうございました！！

青年会議所 臨時総会

2006.11.24



今日は、(社)熊谷青年会議所の臨時総会がありました。青年会議所は毎年役員が改選となります。カレンダー通りの年度であるため、今の時期に総会を開き、来年度の方向性を確認し、予算を確定させておきます。来年に向けた準備に忙しい次年度役員の方々が、壇上にて一言ずつ方針を語りました。(写真)

第2回 熊谷市産業祭

2006.11.19

11月18、19日に第2回熊谷市産業祭が熊谷ドームにて行われました。今回、NPO くまがやとして「にぎわい広場」に出店していたため、2日間とも参加しました。(ちなみに NPO では「熊谷市シンボルキャンディー」を販売していました。)同会場では、スポレクフェスティバルも開催され、大変多くの参加者で賑わっていました。(こちらでも私は校区連絡会対抗で行われた綱引きに参加してきました！)

